

別表 選定基準

区分	審査項目	配点
デザイン性	・多様性に配慮した提案がされているか。 (スラックスの対応等の考慮がされているか。) ・標準型学生服とも調和し、統一感を感じさせるデザインであるか。 ・清潔感があり、中学生の制服としてふさわしいデザインであるか。 ・生徒、保護者、地域等が、好感や愛着の持てる制服となっているか。	35 点
機能性	・自宅で洗濯ができる等、手入れがしやすい工夫がされているか。 ・寒暖差への対応等、学校生活を快適に過ごせる仕様となっているか。 ・動きやすさや着脱のしやすさにおいて、工夫がされているか。 ・3年間の着用に耐えうる素材や縫製となっているか。	35 点
利便性	・サイズ展開について。 ・サイズ直しや修繕が発生した場合のアフターサービスの体制がとられているか。	10 点
経済性	・保護者の負担に配慮した価格設定となっているか。	10 点
事業者	・これまでの実績により、学生服メーカーとして信頼できるか。	10 点
合計		100 点